

審 議 経 過

No. 1

発言者	発 言 内 容
	1. 開会 2. 辞令書交付 3. 市長あいさつ 4. 伊万里市男女協働参画審議会について 事務局から審議会の役割などについて説明 5. 議事 (1) 会長、副会長の選出 次のとおり決定 会長 議長兼任：水島義彦（公募） 副会長：川原フジエ（伊万里市男女協働参画懇話会） (2) 第5次伊万里市男女協働参画基本計画・DV被害者支援基本計画、令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画について 事務局説明 【質 疑】 A委員 平成9年頃、きらめきプランの最初の時、ヒヤリングの手伝いをいたしました。もう、きらめきプランも第5次の基本計画となり、評価結果を一覧表としてA・B・Cで達成状況がわかるようにしてあり、佐賀県その他市町の行動計画にすべて携わっているわけではないけれども、必ずしも他市町は達成状況を見せることをやっているわけではなく、こういうふうに一覧表にして見せることは覚悟がいることで、伊万里市は説明責任を果たしてあると思いました。実績を評価したのは各担当課推進員とあり、推進委員が市の職員なのか、審議会の委員的な方が推進委員で外部評価に近いものなのか説明をお願いします。 事務局 年度当初に各課に通知をして推進委員を定め、概ね係長職の職員が推進委員として選任されており、取り組み事項が出来ているかの、あくまでも市の自己評価です。 議長 ただ今の回答でよろしいですか。 A委員 ありがとうございます。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 2

B 委員	このきらめきプラン第5次基本計画の1年目であることを拝見しました。A B C評価の推移が気になり、きらめきプラン第4次基本計画の評価の最終年と比べてみて、第5次はC評価が7.3から5.3に2ポイント減っているが結果だけではなくその経緯を分析する必要があると感じます。次年度の計画は書かれていますが、何が問題で達成できていないか課題と具体策を講じなければと感じます。 私自身の事ですが、ケアマネージャーの資格を持っており、学習のため介護保険運用会議の委員をさせていただきたいと考えていましたが、申込期限に間に合わず、後から「いまり女性ネットワーク」会員からの推薦を行っていることを係長から聞きました。「いまり女性ネットワーク」から各審議会へ推薦を行っていることの周知をお願いしたいところです。私みたく子育てが落ち着き、審議会等へ参加を希望している委員につながれば、女性参画の目標達成率も上がると思います。
事務局	各審議会等への女性選任率の伸び悩みについては、本日欠席の委員からも意見をいただいています。 伊万里市の各審議会等の女性委員の参画については伊万里市男女協働参画推進会議により定められています。審議会等への女性の参画拡大要領に基づき、関係各課で取り組み、「いまり女性ネットワーク」の会員の審議会への参画を推進しています。「いまり女性ネットワーク」の会員は現在53名で、推薦依頼が来た時に一斉に周知をする案内通知が短期間にできない問題があり、例えばLINE等を活用し、一斉に送信できる状況を作るルールなどの検討の必要があると感じています。 今年度からは、昨年度の女性選任率の実績が30%未満で伸び悩んでいる審議会等を持つ関連部署については、個別にヒヤリングを行い、課題を聞き取り、対策を一緒に考えていくための状況把握に努めているところです。
事務局	女性の選任率ですが、佐賀県は常に40%を超えて保持しており、審議会等の委員を依頼する時に女性を積極的に参加いただく案内はあるとは思いますが、佐賀県の場合は全体的な女性の人数も多く規模的な違いもあると思っています。係長も話したように関係部署の個別のヒヤリングをしつつ、働きかけを行って改善を図っていきます。
C 委員	女性のいない審議会の委員数の構成は何名でしょうか。 また、審議会等の委員定数やそのうちの女性の人数も決まっているのですか？

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 3

事務局	災害弔慰金等支給審査会は5人。予防接種健康被害調査委員会も5人です。災害弔慰金等支給審査会の構成はわかりませんが、予防接種健康被害調査委員会については、委員は医師が中心であり、どうしても女性の医師が少ないこともあり選任できていない状況です。伊万里市散弾銃射撃場環境対策検討委員会につきましては、以前、伊万里市にクレ射撃場がありまして、散弾に含まれている鉛による汚染の土壌に、どのような対策をとるのかという環境に対する専門知識を有した方が中心で委員になっており、女性がいなかった状況になっているものと思われます。審議会の構成委員の人数については、各審議会の規則等によって定められており、その中で女性の選任率までは定められておりません。
C委員	伊万里市の自治会長の女性の数はわかりますか。佐賀市の自治会長会に参加させていただき、佐賀市では女性の自治会長はいませんでした。
事務局	伊万里市は13の地区町がありまして、180ほどの行政区があり、それぞれに区長がいます。伊万里市区長会連合会選出のD委員、現在女性の区長が何名か、ご存知であればお願いします。
D委員	以前は東山代と牧島にいらっしゃいました。今も牧島では区長会長を女性がされています。地域ではどうしても産業である農業と一体的な自治会となっています。農業を切り離せば女性の区長が増える可能性という結論ではありますが、地域での行事は農業と結びついているものが多く、農業を切り離れた区長の選び方だと進まないという現状です。 また地域での人口減少、後継者の不足もあります。40代だと子育てもあり必然的に60代以上の男性が担う状況です。以前は婦人会もありましたがこれともなくなり、小学生を見守る朝の交通当番でも相手が子供ですから女性にやって頂ければと思います。ただ男性が多かった民生委員は、ほとんど女性になりつつあります。
A委員	先週8月1日に佐賀市の自治会の集まりで130人から140人ほど男女同数で集まられてグループワークと講演がありました。どうしてこんなことができたのだろうと思っていたら、自治会への参加が無くて困っていて女性を増やすというだけではなく、どうやればこの大変な状況の中、なり手を増やすかという時に、若い人や女性もという相談が会長から佐賀市へ相談があり、以前アバンセが市町村の担当職員研修会で、自治会を変えていこうということをテーマに萩原奈津子先生を講師に行ったことがあり、その時に参加をされていた佐賀市の職員がこの講師だと思い、連絡を取り自治会の男女で集まり、講話を聴くだけではなく、自ら意見を出し合う会を開こうということで実現したようです。 佐賀市の自治会620人ほどのうち女性は31人で、割合で言えば0.5%。全国平均はでは10%が女性で、佐賀県全体が自治会の中に女性は少ないのですが、自治会存続の危機であり佐賀市では自ら行動しようということがあり、情報提供させていただきます。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 4

D 委員	同和教育については理解が進んできていると思います。以前は高齢者が話自体を受け入れようとせずにいましたが、世代が変わり、何十年と活動をしてきて、当時子どもだった人が40代となり、男女間も含めて、さまざまな区別や差別が無くなったように感じます。男性の子育てに関して率先して行う人もあり、差別のない教育の成果が出てきていると思います。
議長	確かに若いうちから教育を受け学ぶことで、話を聞く状況になったことは進歩かなと思います。 今後も建設的な実のある会議にしていきたいので、ご意見やご助言をお願いするとともに、今後の伊万里市の男女協働参画社会の実現に向けて、お力添えをお願いします。
副会長	これを持ちまして令和6年 伊万里市男女協働参画審議会を閉会いたします。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。